

国立環境研究所-日本自動車工業会共同コンファレンス
ーカーボンニュートラル社会を迎えるこれからの自動車と大気環境を考えるー

開催日時：2023年7月14日（金）13:00-18:00（受付開始 12:30）

開催場所：〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園 1-4 千代田区立日比谷図書文化館 B1
日比谷コンベンションホール（大ホール）

交通アクセス <https://www.library.chiyoda.tokyo.jp/hibiya/#access>

I. 開催趣旨

国立環境研究所並びに日本自動車工業会は、2018年度から5年間、自動車の排出ガスに起因する大気環境の変化と健康影響を科学的に評価することを目的とした研究を両者協力の下に実施してきた。また、国内外におけるカーボンニュートラルへの取り組みが加速するなか、社会全体の状況や自動車関連物質の排出の状況を予測することも、今後の大気環境を考えるうえで重要となってくる。

このような背景をふまえ、本コンファレンスでは、カーボンニュートラルに向けた社会、エネルギー、自動車の今後の動向や課題を紹介いただいた後、最近の国立環境研究所と日本自動車工業会の研究成果を紹介し、カーボンニュートラルの実現及び今後の大気環境改善のために、我々は何をすべきか議論する。

II. プログラム

進行：日本自動車工業会 山下 哲也

13:00 開催挨拶

国立環境研究所 高見 昭憲

13:10 基調講演（敬称略）

① 2050年にカーボンニュートラル社会を日本で実現するには

国立環境研究所 増井 利彦

② 物質閉鎖系である地球上での物資・資源の変換・循環利用とその技術課題

早稲田大学 関根 泰

③ カーボンニュートラルに向けた自動車産業の方向性

(株) SOKEN 古野 志健男

15:10 休憩（15分）

15:25 セッション1 国立環境研究所、日本自動車工業会における大気環境改善への取り組み

④ 国内の光化学オキシダント削減に有効な発生源対策に関する研究

日本自動車研究所 伊藤 晃佳

⑤ PM_{2.5}成分の健康影響に関する環境疫学研究の進捗状況

東邦大学・国立環境研究所 道川 武紘

16:25 セッション2 カーボンニュートラル社会に向けて

座長：国立環境研究所 高見 昭憲

カーボンニュートラルに向けて、社会、エネルギー、自動車など、大きな変化が予測される中で、各ステークホルダーから取り組み状況や課題を紹介いただき、今後のカーボンニュートラルの実現及び大気環境改善に向けて、我々は何をするべきかを議論する。

話題提供（敬称略、氏名 50 音順）

- ・環境省（環境管理課）（未定）
- ・日本鉄鋼連盟 磯原 豊司雄
- ・電気事業連合会 小田 直樹
- ・日本自動車工業会 柴田 慶子
- ・早稲田大学 関根 泰
- ・(株)SOKEN 古野 志健男
- ・国立環境研究所 増井 利彦

17:55 閉会挨拶

日本自動車工業会 柴田 慶子

(18:00 閉会)

申込先 国立環境研究所

メールアドレス：nies_jama_ws2023@nies.go.jp

所属、氏名、メールアドレスをご明記の上お申し込み下さい。

申込期限 6月30日(金) ※定員(140名)になり次第締め切らせていただきます。

注意事項

- ・写真撮影、録音はご遠慮願います。
- ・室内での飲食は、アルコール以外の蓋付きの飲料のみ可能です。
- ・館内は禁煙です。